

大人

ほきたえ
ほめる

「校訓とともに」

じぶんから みんなと いっしょけんめい

子ども

つみかさね

長崎市立外海黒崎小学校
令和5年度学校だより
令和5年9月28日(木)
校長 溝川 浩

2学期はなにがなんでも！
「あいさつ」

～運動会の応援ありがとうございました～

今では珍しい秋運動会。本校は数年前より9月開催です。今回、久しぶりに住民の皆様の顔・姿を多く目にすることができました。160の方が児童45人の応援にお集まりいただきました。家族や住民に心を寄せてもらい、子どもたちは幸せです。職員を代表し厚く感謝申し上げます。今年度の運動会は、住民の皆様がどれほどおいでになるか正直不安でした。プログラムも住民参加の競技を見合わせたのはそれが理由です。今回の参観実績を踏まえ、次回はより多くの方が競技や演技に参加できないか検討してまいります。次年度も楽しみにしていただけたらと思います。さて、秋を感じる今日このごろ、朝から運動場で虫捕りで汗をかく低学年児童の姿を目にします。虫や草などの自然に進んで触れようとする姿は、本来持つ好奇心が発揮されている証拠です。健やかに育つ子どもたちを前に、これからの教育活動をさらに充実させていこうと思う9月です。



運動会「ソーラン節」の練習風景。インストラクターは2年生担任。一つ一つの振りの丁寧な指導が、一生懸命な演技を生み出します。見せて聞かせてさせての繰り返しです。指導を受ける児童の真剣なまなざしから、ソーラン節にかける強い思いが伝わってきます。本校伝統の演技プログラム。教員も頑張ってます！

教育実習生の授業風景。子どもの目線に合わせて一人一人に思考を促す姿から、素敵な教師になる素養を感じます。実習は10/6まで。元気で素直で頑張り屋の実習生に拍手とエールを送ります。

★礼儀正しく挨拶できる児童が増えています

「校長先生こんにちは」と何人もの児童が挨拶するようになりました。特に高学年。他職員にも同様に挨拶しています。とても嬉しい挨拶言葉だなあと、言ってくる児童に「ありがとう」と返します。挨拶一つでこども気分が変わるのでね。家庭でもぜひ「おかあさん おはよう」「おとうさん おかえり」「おじいちゃん おやすみ」「おばあちゃん ありがとう」が言えるようになってほしいです。

★運動会で来校された保護者、住民の方より（ご意見の紹介）

- ◎開閉会式や演技の時の静かに待つ光景がとてもよかった
- ◎子ども一人一人を大事にする学校の姿勢が至る所で感じた
- ◎小規模校でよかったと思う 子どもたちが皆一生懸命に行動していた
- ◎テントを増やし高齢の方にも案内していただく助かる
- ◎学校敷地の駐車では足りない 近隣に駐車できる所はないだろうか
- ◎住民が参加できるプログラムがあればいいなあと考えた

★フランス人青年と交流しました

昨日、自転車で行くフランス人の青年が本校にやってきました。彼はフランスのヴォスロー村出身。ド・ロ神父と同郷です。村長から長崎や外海との関係について話を聞き、訪れたいということで今回の外海訪問に至りました。国際交流とふるさと教育を兼ねた本校独自の学習を行いました。フランス人通訳の方も一緒にフランス発祥のペタンクで交流を深めました。

今後は熊本のア蘇に行き、お兄さんと福岡で再会予定。Bon Voyage

★学校トイレの使い方が気になります

トイレのスリッパが随分と並ぶようになり、好ましい限りです。一方で、特に「大」の流し忘れをよく見聞きするようになりました。子どもの心情として流す音を他者に聞かれたくないからでしょうか。単なる流し忘れでしょうか。これも社会性を学ぶ第一歩です。集団下校の折に正しい利用について全体で話をします。

★連絡システム「テトル」の運用順調です

学校と家庭との双方の連絡は非常に効率が良いですね。特に欠席連絡はとてもスムーズにできて負担感0だと思います。学校としても朝の電話応対が激減し、特に教頭はとても助かっています。

現在、保護者のみの連絡配信についてはテトルを使い、登録いただいた住民や関係団体の方への連絡は安心メールを使っています。ご承知おきください。

★長崎くんちほか校区外の行事へは大人同伴のうえ行くようお願いいたします

十月から十七時帰宅になります。大人同伴の際は、その限りではありません。

～外海黒崎小のいま～